2009年度父母の会執行部会（第7回）議事録

日時： 2009年11月21日（土）午前9時30分～午前10時30分

場所： 補習校 父母の会室

出席者： 奥秋校長、マッコスカー、藤本、平松、シュリマー、田代
綾目（記）

1. クラス係決めについて

◎ 例年、クラス係の選出については、執行部だけで取り仕切ることに限界があり、毎年その方法を模索しながら進めてきている。

まず、学校側から新クラスの名簿をもらうのが年度末の最終日午後であり、2008年度の執行部は、仕事を家に持ち帰り夜中までメールでのやり取りを続けながら打ち合わせを行っていた。しかし、これでもクラス係が決まらないクラスがいくつかあり、春休み中に該当クラスの保護者に電話連絡をして、新年度の初日に話し合いの時間を作ってもらい、執行役員がその様なクラスを回って係決めの進行を行った。

この方法には、問題点があり、ひとつは、春休み中に電話連絡を保護者にするために、「誰がどこのクラスか」という噂が起ることがある。また、クラス名簿をもらうのが遅いためどうしても執行役員は家でその処理の仕事を抱え込まざるを得ない。そして、一番の大きな問題点は、何より、免除対象者ばかりのクラスがあり、該当者がいない等の理由から、新年度にクラスで話し合いをして決めてもらわなくてはならないクラスがいくつかある。その話し合いの進行を執行役員のみで執り行わなくてはならないことである。

一昨年までは新年度に旧クラス係が各クラスで進行役を担い進めていたが、昨年は執行部がその役を担い、会長は各クラスを回っていたために、入学式に出席できずにスピーチをキャンセルすることになった。2009年度執行役員は、卒業や帰国、また子供が新入学であるなどの理由が重なり、新年度の初日にこの役を担うことが難しい。

以上の理由から執行部では、前もって希望やくじ引きなどである程度クラス係を選出しておき、その連絡と該当者がいない場合の話し合いの進行を新年度の各クラスの担任にお願いできないか校長にお願いすることにした。

⇒（奥秋校長から）

NJ 補修校教師は、NY と NJ の学校をまとめた組合に所属しており、この組合規定によると、「教師は父母の会の仕事に一切関わらない。」とあり、クラス係の選出のお願いをすることはできない、と回答があった。

校長は、執行部側の立場をよく理解して下さっているが、このような規定がある以上教師への依頼は不可能である。ただ、NY と NJ の組合を別々にして、NJ は、NJ 独自の規定を設け、NJ 補修校教師は父母の会の仕事に携わることが出来るようにしていきたいという校長の意向があるとのこと。しかし、現在、審議会の富田局長が病気により長期療養に入っているため次年度の対応は難しいと思われる。

⇒よって、執行部では、この問題の対応策を新たに考えなくてはならない。

2. 教育企画（幼少）より

先生方に行った教育拡充アンケートの結果、幼児部からブルー3つ（幼児部は学年で最大3クラスのため3つ必要）とCDの購入希望があった。予算内で購入が可能であるが、前回行ったアンケートでも依頼があったのは幼児部からだけだったため、年間を通して、幼児部にのみ予算を使うこととなる。

⇒執行部で承認され購入することに決定とする。

3. 役員・委員の選出について

◎ 現在、選出のためのデータを整理しており、本日データの入力に誤りがないか確認した。

また、くじ作成の方法の確認を行った。図書委員長に図書委員会のプリンター使用についてお願いした。

◎ 調査票の回収方法について

調査票はクラス係が回収する。執行部は、クラスごとの集計表に免除番号と立候補を書き込み、最終集計表に記入までを行う。それを元にデータ入力を行う。すべての集計を12月26日中に終えるものとする。

(担当) 藤本：年中、1年 シュリマー：年長、中3、高1 田代：2年 平松：3年、4年、5年

姫野：中1、中2 マッコスカー：6年

データ入力：綾目、スペンサー

◎ 役員・委員選出後の初顔合わせについて

委員の顔合わせは各現委員会で行い、新委員長、新副委員長などの役職を決めてもらう。執行部の顔合わせは、現執行部が行い、役職の決定について以下のような方法を検討している。

1) 新役員で話し合いにより決定する。

…初めて会う人たちでの話し合いは希望を言える人、言えない人が出てしまい公平ではない。

2) 各自、#1－#8までのくじを引いてもらい、#1から希望役職を選択していく。

…最後になるにつれ希望が反映されない。

3) 8つの役職の書いたくじを引いてもらい、引いた役職に決定する。

…新役員の希望が全く反映されない。

⇒次回、再度検討する必要がある。

11月28日執行部会話し合いにより、抽選の当選者全員でじゃんけんにて順番を決めて、希望の役職を言ってもらうことと決めた。

以上